



▽昨年の五月末から、韓国のある羅北道の民主労総を訪問した時、全港連建設支部・日韓民主連帯の

中村猛さんから聞いた話だが、日本では、歌う事を拒否すると処分される歌があり、韓国では、歌うと処分される歌があるという話を聞いた事があった。

今年の光州事件(※)の追悼会は、ムン・ジェイン氏が大統領になり、大統領は挨拶の中で「あなたのための行進曲」はただの歌ではありません。五月の血と魂が凝縮された象徴です。五・一八民

主化運動の精神、そのものです。「あなたのために行進曲」を歌うことは、犠牲者の名誉を守り、民主主義の歴史を記憶するという事です。今日の

「あなたのために行進曲」の斉唱は、これまで傷つけられてきた光州精神を再び復活させることにならなう。今日の斉唱で、不必要な論難が終わるのを希望します、と述べ、イ・ミョンバク、パク・クネ両大統領の間、公に歌う事ができなかつた歌が久しぶりに歌われ、遺族も参加した追悼会になった。

ユーチューブなどでも、色々なグループが公然と

歌っている動画がアップされている。ローソク革命といわれる韓国民衆の力で、世の中を変えることが出来る事を証明した。

我々も職場・地域から共謀罪絶対反対！安倍打倒！の声をあげ独裁政権を打倒しよう。

▽六月の二日から四日まで南大阪平和人権連帯会議が主催する「沖繩現地訪問団」が実施され、地域から十六名、港合同から四名の組合員が参加しました。私自身、二十年ぶりになる沖繩訪問でしたが、平和ガイドの丁寧な歴史

と事実に基づく案内によって改めて沖繩の現実を知る事となりました。今後、参加した組合員

から報告が出来ますので楽しみにして下さい。引き続き、

辺野古新基地建設を許さない闘いを築いていきたいと思います。

光州事件とは
一九八〇年五月、戒厳令に抗する光州市の学生デモを空挺部隊が弾圧。怒った市民の蜂起を軍が武力鎮圧したものの。

港合同ホームページ
<http://www.minatogodo.org/>